

令和 4 年度 病院事業決算状況

都道府県名 島根県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	こころの医療センター	3
松江市	市立病院	4
出雲市	出雲市立総合医療センター	5
大田市	市立病院	6
安来市	安来市立病院	7
雲南市	雲南市立病院	8
奥出雲町	町立奥出雲病院	9
飯南町	飯南町立飯南病院	10
津和野町	津和野共存病院	11
邑智郡公立病院組合	公立邑智病院	12
隠岐広域連合（事業会計分）	隠岐病院	13
隠岐広域連合（事業会計分）	隠岐島前病院	14

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				島根県	
市町村・組合名					
病院名 中央病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	53,661 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	25	指定病院の状況	救臨が感へ災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	522	83.3	83.9	73.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	40	47.6	48.9	52.5
感染症	6	-	-	-
計	568	79.9	80.5	71.7
平均在院日数(一般病床のみ)		12.4	11.6	11.8

設立団体の状況		
人口(人)	671,126	
決算規模(千円)	563,955,467	
標準財政規模(千円)	277,976,278	
財政力指数	0.25373	
経常収支比率(%)	90.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.4
	将来負担比率(%)	165.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	21,105,995			
1 経常収益	21,105,564			
(1) 医業収益	17,640,096			
(うち修正医業収益)	16,840,443			
入院収益	12,273,914			
外来収益	4,242,397			
診療収入計	16,516,311			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,123,785			
(うち他会計負担金)	799,653			
(2) 医業外収益	3,465,468			
(うち国・都道府県補助金)	696,897			
(うち他会計補助・負担金)	1,471,588			
(うち長期前受金戻入)	908,746			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	431			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	20,264,612			
2 経常費用	20,246,254			
(1) 医業費用	18,888,149			
職員給与費	9,623,033	54.6	59.4	52.8
材料費	4,370,646	24.8	26.1	31.5
(うち薬品費)	2,120,112	12.0	14.0	17.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,153,307	12.2	11.8	13.9
減価償却費	1,317,106	7.5	8.7	7.7
経費	3,473,594	19.7	22.1	18.0
(うち委託料)	2,232,000	12.7	11.7	10.7
研究研修費	65,284			
資産減耗費	38,486			
(2) 医業外費用	1,358,105			
(うち支払利息)	193,113	1.1	1.0	0.9
(3) 特別損失	18,358			
損益	859,310			
純損益	841,383			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.2		103.3	102.8
医業収支比率	93.4		85.5	90.3
修正医業収支比率	89.2		82.8	88.3
他会計繰入金対経常収益比率	10.8		11.1	7.5
他会計繰入金対医業収益比率	12.9		14.1	9.0
他会計繰入金対総収益比率	10.8		11.0	7.4
実質収益対経常費用比率	93.0		91.9	95.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,361,422
1 固定資産	25,305,851
(1) 有形固定資産	24,805,238
(2) 無形固定資産	4,371
(3) 投資その他の資産	496,242
2 流動資産	6,055,571
(1) 現金及び預金	2,529,763
(2) 未収金及び未収収益	3,553,028
(3) 貸倒引当金()	104,137
(4) 貯蔵品	76,850
3 繰延資産	-
負債合計	28,034,997
1 固定負債	16,858,516
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,392,211
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,466,305
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	4,916,440
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,727,845
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	660,962
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,454,187
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,260,041
(1) 長期前受金	18,091,386
(2) 長期前受金収益化累計額()	11,831,345
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,326,425
1 資本金	1,844,922
2 剰余金	1,481,503
(1) 資本剰余金	872,181
(2) 利益剰余金	609,322
負債・資本合計	31,361,422
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,271,241	2,271,241
資本勘定繰入	1,479,266	1,479,266
計	3,750,507	3,750,507

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		島根県	
市町村・組合名			
病院名	こころの医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,131 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	4	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	224	70.5	71.9	74.3
感染症	-	-	-	-
計	224	70.5	71.9	74.3
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	671,126
決算規模(千円)	563,955,467
標準財政規模(千円)	277,976,278
財政力指数	0.25373
経常収支比率(%)	90.1
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	6.4
将来負担比率(%)	165.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,609,354			
1 経常収益	2,540,770			
(1) 医業収益	1,460,580			
(うち修正医業収益)	1,434,471			
入院収益	1,227,370			
外来収益	195,350			
診療収入計	1,422,720			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	37,860			
(うち他会計負担金)	26,109			
(2) 医業外収益	1,080,190			
(うち国・都道府県補助金)	24,202			
(うち他会計補助・負担金)	761,157			
(うち長期前受金戻入)	231,824			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	68,584			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,699,008			
2 経常費用	2,698,984			
(1) 医業費用	2,514,186			
職員給与費	1,626,937	111.4	59.4	105.1
材料費	111,841	7.7	26.1	9.8
(うち薬品費)	85,417	5.8	14.0	6.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,227	1.7	11.8	1.6
減価償却費	260,468	17.8	8.7	12.8
経費	508,143	34.8	22.1	35.3
(うち委託料)	355,326	24.3	11.7	17.0
研究研修費	5,843			
資産減耗費	954			
(2) 医業外費用	184,798			
(うち支払利息)	74,968	5.1	1.0	2.4
(3) 特別損失	24			
経常損益	-158,214			
純損益	-89,654			
累積欠損金	22,059			
経常収支比率	94.1		103.3	101.8
医業収支比率	58.1		85.5	61.1
修正医業収支比率	57.1		82.8	58.7
他会計繰入金対経常収益比率	31.0		11.1	32.9
他会計繰入金対医業収益比率	53.9		14.1	57.0
他会計繰入金対総収益比率	30.2		11.0	32.7
実質収益対経常費用比率	65.0		91.9	68.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	31,361,422
1 固定資産	25,305,851
(1) 有形固定資産	24,805,238
(2) 無形固定資産	4,371
(3) 投資その他の資産	496,242
2 流動資産	6,055,571
(1) 現金及び預金	2,529,763
(2) 未収金及び未収収益	3,553,028
(3) 貸倒引当金()	104,137
(4) 貯蔵品	76,850
3 繰延資産	-
負債合計	28,034,997
1 固定負債	16,858,516
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,392,211
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,466,305
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	4,916,440
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,727,845
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	660,962
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,454,187
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,260,041
(1) 長期前受金	18,091,386
(2) 長期前受金収益化累計額()	11,831,345
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,326,425
1 資本金	1,844,922
2 剰余金	1,481,503
(1) 資本金剰余金	872,181
(2) 利益剰余金	609,322
負債・資本合計	31,361,422
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	746,766	787,266
資本勘定繰入	163,302	292,602
計	910,068	1,079,868

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		島根県	
市町村・組合名	松江市		
病院名	市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	40,895 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	29	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上~500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	416	66.6	70.0	64.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	39.4	50.1	66.3
感染症	4	229.5	26.9	55.3
計	470	65.1	67.5	64.6
平均在院日数(一般病床のみ)		12.3	11.8	11.1

設立団体の状況		
人口(人)	203,616	
決算規模(千円)	111,693,641	
標準財政規模(千円)	55,218,028	
財政力指数	0.57	
経常収支比率(%)	92.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.9
	将来負担比率(%)	69.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,445,242			
1 経常収益	12,445,242			
(1) 医業収益	9,690,080			
(うち修正医業収益)	9,428,305			
入院収益	6,431,382			
外来収益	2,427,999			
診療収入計	8,859,381			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	830,699			
(うち他会計負担金)	261,775			
(2) 医業外収益	2,755,162			
(うち国・都道府県補助金)	844,426			
(うち他会計補助・負担金)	1,001,159			
(うち長期前受金戻入)	800,212			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,629,593			
2 経常費用	11,629,428			
(1) 医業費用	10,979,718			
職員給与費	6,176,439	63.7	59.4	57.2
材料費	2,154,914	22.2	26.1	28.0
(うち薬品費)	902,938	9.3	14.0	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,177,142	12.1	11.8	12.7
減価償却費	809,709	8.4	8.7	8.0
経費	1,788,629	18.5	22.1	19.0
(うち委託料)	948,090	9.8	11.7	10.0
研究研修費	35,630			
資産減耗費	14,397			
(2) 医業外費用	649,710			
(うち支払利息)	244,638	2.5	1.0	1.0
(3) 特別損失	165			
損益	815,814			
純損益	815,649			
累積欠損金	2,906,695			
経常収支比率	107.0		103.3	103.2
医業収支比率	88.3		85.5	88.6
修正医業収支比率	85.9		82.8	85.9
他会計繰入金対経常収益比率	10.1		11.1	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	13.0		14.1	11.7
他会計繰入金対総収益比率	10.1		11.0	9.4
実質収益対経常費用比率	96.2		91.9	93.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,221,658
1 固定資産	13,389,048
(1) 有形固定資産	12,954,325
(2) 無形固定資産	299,123
(3) 投資その他の資産	135,600
2 流動資産	2,832,610
(1) 現金及び預金	940,024
(2) 未収金及び未収収益	1,825,897
(3) 貸倒引当金()	3,026
(4) 貯蔵品	60,254
3 繰延資産	-
負債合計	18,094,044
1 固定負債	14,892,283
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,663,673
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,228,610
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,557,076
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,260,988
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	407,955
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	841,200
(9) 前受金及び前受収益	699
3 繰延収益	644,685
(1) 長期前受金	7,343,003
(2) 長期前受金収益化累計額()	6,698,318
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-1,872,386
1 資本金	968,210
2 剰余金	-2,840,596
(1) 資本剰余金	66,099
(2) 利益剰余金	-2,906,695
負債・資本合計	16,221,658
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	1,872,386
資本不足額(繰延収益控除後)()	1,227,701
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,165,840	1,262,934
資本勘定繰入	664,980	686,862
計	1,830,820	1,949,796

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	30.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				島根県	
市町村・組合名	出雲市				
病院名	出雲市立総合医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	15,035 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	16	指定病院の状況	救 へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	147	60.6	67.4	75.2
療養	52	82.6	89.9	85.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	66.3	73.2	77.8
平均在院日数(一般病床のみ)		23.3	21.3	22.0

設立団体の状況		
人口(人)	172,775	
決算規模(千円)	85,922,704	
標準財政規模(千円)	45,858,849	
財政力指数	0.56	
経常収支比率(%)	82.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.5
	将来負担比率(%)	157.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,119,083			
1 経常収益	4,106,021			
(1) 医業収益	2,475,673			
(うち修正医業収益)	2,367,079			
入院収益	1,377,404			
外来収益	681,758			
診療収入計	2,059,162			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	416,511			
(うち他会計負担金)	108,594			
(2) 医業外収益	1,630,348			
(うち国・都道府県補助金)	1,081,319			
(うち他会計補助・負担金)	305,365			
(うち長期前受金戻入)	166,471			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	13,062			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,569,349			
2 経常費用	3,555,944			
(1) 医業費用	3,395,404			
職員給与費	2,000,858	80.8	59.4	67.0
材料費	345,433	14.0	26.1	18.2
(うち薬品費)	98,373	4.0	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	240,807	9.7	11.8	9.4
減価償却費	259,706	10.5	8.7	10.2
経費	757,233	30.6	22.1	28.8
(うち委託料)	318,421	12.9	11.7	13.2
研究研修費	7,313			
資産減耗費	24,861			
(2) 医業外費用	160,540			
(うち支払利息)	45,005	1.8	1.0	1.1
(3) 特別損失	13,405			
損益	550,077			
純損益	549,734			
累積欠損金	-			
経常収支比率	115.5		103.3	104.5
医業収支比率	72.9		85.5	80.1
修正医業収支比率	69.7		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	10.1		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	16.7		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	10.0		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	103.8		91.9	88.8

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,815,409
1 固定資産	4,514,613
(1) 有形固定資産	3,733,020
(2) 無形固定資産	127,605
(3) 投資その他の資産	653,988
2 流動資産	2,300,796
(1) 現金及び預金	1,315,244
(2) 未収金及び未収収益	962,348
(3) 貸倒引当金()	3,681
(4) 貯蔵品	23,885
3 繰延資産	-
負債合計	4,734,556
1 固定負債	2,642,791
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,557,016
(2) その他の企業債	85,775
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,026,775
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	280,121
(2) その他の企業債	7,115
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	149,409
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	565,267
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,064,990
(1) 長期前受金	3,283,342
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,218,352
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,080,853
1 資本金	1,013,638
2 剰余金	1,067,215
(1) 資本剰余金	8,774
(2) 利益剰余金	1,058,441
負債・資本合計	6,815,409
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	396,161	413,959
資本勘定繰入	149,060	149,060
計	545,221	563,019

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		島根県	
市町村・組合名	大田市		
病院名	市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	19,219 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当
診療科数	18	指定病院の状況	救臨感へ災
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	180	70.0	69.2	73.5
療養	45	70.7	85.5	86.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	229	68.9	71.2	74.8
平均在院日数(一般病床のみ)		13.5	13.2	15.2

設立団体の状況		
人口(人)	32,846	
決算規模(千円)	25,135,098	
標準財政規模(千円)	13,123,947	
財政力指数	0.29	
経常収支比率(%)	96.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.1
	将来負担比率(%)	68.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,682,674			
1 経常収益	5,678,774			
(1) 医業収益	4,450,527			
(うち修正医業収益)	4,154,631			
入院収益	2,656,201			
外来収益	1,359,568			
診療収入計	4,015,769			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	434,758			
(うち他会計負担金)	295,896			
(2) 医業外収益	1,228,247			
(うち国・都道府県補助金)	663,106			
(うち他会計補助・負担金)	444,481			
(うち長期前受金戻入)	44,724			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,900			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,890,774			
2 経常費用	5,879,240			
(1) 医業費用	5,606,252			
職員給与費	2,675,253	60.1	59.4	63.7
材料費	894,674	20.1	26.1	21.0
(うち薬品費)	534,868	12.0	14.0	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	312,546	7.0	11.8	10.1
減価償却費	772,407	17.4	8.7	9.7
経費	1,253,568	28.2	22.1	28.9
(うち委託料)	498,278	11.2	11.7	13.6
研究研修費	5,924			
資産減耗費	4,426			
(2) 医業外費用	272,988			
(うち支払利息)	49,067	1.1	1.0	1.1
(3) 特別損失	11,534			
損益	経常損益	-200,466		
	純損益	-208,100		
累積欠損金	3,536,478			
経常収支比率	96.6		103.3	101.8
医業収支比率	79.4		85.5	80.8
修正医業収支比率	74.1		82.8	77.4
他会計繰入金対経常収益比率	13.0		11.1	12.3
他会計繰入金対医業収益比率	16.6		14.1	16.5
他会計繰入金対総収益比率	13.0		11.0	12.3
実質収益対経常費用比率	84.0		91.9	89.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	15,021,224
1 固定資産	13,225,768
(1) 有形固定資産	12,302,385
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	923,383
2 流動資産	1,795,456
(1) 現金及び預金	883,451
(2) 未収金及び未収収益	889,591
(3) 貸倒引当金()	3,178
(4) 貯蔵品	25,592
3 繰延資産	-
負債合計	13,971,244
1 固定負債	12,425,429
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,945,118
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	480,311
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	916,375
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	369,595
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	41,176
(5) 引当金	192,161
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	287,624
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	629,440
(1) 長期前受金	1,046,804
(2) 長期前受金収益化累計額()	417,364
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,049,980
1 資本金	3,810,795
2 剰余金	-2,760,815
(1) 資本剰余金	775,663
(2) 利益剰余金	-3,536,478
負債・資本合計	15,021,224
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	715,163	740,377
資本勘定繰入	198,610	243,315
計	913,773	983,692

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	79.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				島根県	
市町村・組合名	安来市				
病院名	安来市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	12,374 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救へ輪		
許可公営企業	許可	看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	102	65.1	63.9	82.2
療養	46	81.2	87.6	89.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	148	70.1	71.3	84.8
平均在院日数(一般病床のみ)		22.8	22.3	23.6

設立団体の状況		
人口(人)	37,062	
決算規模(千円)	26,567,505	
標準財政規模(千円)	14,800,637	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	89.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.7
	将来負担比率(%)	98.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,783,993			
1 経常収益	2,783,883			
(1) 医業収益	2,217,765			
(うち修正医業収益)	1,962,552			
入院収益	1,273,127			
外来収益	561,788			
診療収入計	1,834,915			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	382,850			
(うち他会計負担金)	255,213			
(2) 医業外収益	566,118			
(うち国・都道府県補助金)	56,130			
(うち他会計補助・負担金)	360,621			
(うち長期前受金戻入)	44,718			
(うち資本費繰入収益)	71,970			
(3) 特別利益	110			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,628,801			
2 経常費用	2,628,801			
(1) 医業費用	2,541,713			
職員給与費	1,559,931	70.3	59.4	67.0
材料費	288,301	13.0	26.1	18.2
(うち薬品費)	91,045	4.1	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	169,827	7.7	11.8	9.4
減価償却費	129,583	5.8	8.7	10.2
経費	559,679	25.2	22.1	28.8
(うち委託料)	230,694	10.4	11.7	13.2
研究研修費	3,295			
資産減耗費	924			
(2) 医業外費用	87,088			
(うち支払利息)	11,376	0.5	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
損益	155,082			
純損益	155,192			
累積欠損金	1,108,606			
経常収支比率	105.9		103.3	104.5
医業収支比率	87.3		85.5	80.1
修正医業収支比率	77.2		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	22.1		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	27.8		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	22.1		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	82.5		91.9	88.8

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,337,750
1 固定資産	1,804,403
(1) 有形固定資産	1,775,180
(2) 無形固定資産	1,366
(3) 投資その他の資産	27,857
2 流動資産	533,347
(1) 現金及び預金	166,806
(2) 未収金及び未収収益	345,127
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	21,178
3 繰延資産	-
負債合計	1,980,165
1 固定負債	705,545
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	436,506
(2) その他の企業債	268,700
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	339
2 流動負債	829,815
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	137,784
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	103,501
(6) リース債務	679
(7) 一時借入金	500,000
(8) 未払金及び未払費用	75,966
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	444,805
(1) 長期前受金	1,169,989
(2) 長期前受金収益化累計額()	725,184
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	357,585
1 資本金	1,387,102
2 剰余金	-1,029,517
(1) 資本剰余金	70,589
(2) 利益剰余金	-1,100,106
負債・資本合計	2,337,750
不良債務	158,684
実質資金不足額	158,684
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	592,846	615,834
資本勘定繰入	71,970	71,970
計	664,816	687,804

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	158,684	7.2
令和3年度	264,673	12.8
令和2年度	196,369	9.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	50.0
健全化法上の資金不足額(千円)	158,684
健全化法上の資金不足比率(%)	7.1
地財法上の資金不足額(千円)	427,384
地財法上の資金不足比率(%)	19.2

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				島根県	
市町村・組合名	雲南市				
病院名	雲南市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	25,772 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	15	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	199	72.2	77.9	92.5
療養	78	85.0	87.5	52.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	1.6	2.5	3.7
計	281	74.7	79.5	80.0
平均在院日数(一般病床のみ)		15.8	16.7	18.7

設立団体の状況		
人口(人)	36,007	
決算規模(千円)	31,633,169	
標準財政規模(千円)	16,875,648	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	97.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	95.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,678,074			
1 経常収益	5,678,074			
(1) 医業収益	4,170,335			
(うち修正医業収益)	3,997,363			
入院収益	2,672,381			
外来収益	1,090,189			
診療収入計	3,762,570			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	407,765			
(うち他会計負担金)	172,972			
(2) 医業外収益	1,507,739			
(うち国・都道府県補助金)	1,014,053			
(うち他会計補助・負担金)	359,065			
(うち長期前受金戻入)	44,994			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,594,313			
2 経常費用	5,594,313			
(1) 医業費用	5,337,581			
職員給与費	2,860,441	68.6	59.4	63.7
材料費	713,745	17.1	26.1	21.0
(うち薬品費)	236,669	5.7	14.0	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	428,033	10.3	11.8	10.1
減価償却費	654,354	15.7	8.7	9.7
経費	1,092,257	26.2	22.1	28.9
(うち委託料)	278,398	6.7	11.7	13.6
研究研修費	15,790			
資産減耗費	994			
(2) 医業外費用	256,732			
(うち支払利息)	45,924	1.1	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	83,761			
純損益	83,761			
累積欠損金	943,788			
経常収支比率	101.5		103.3	101.8
医業収支比率	78.1		85.5	80.8
修正医業収支比率	74.9		82.8	77.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		11.1	12.3
他会計繰入金対医業収益比率	12.8		14.1	16.5
他会計繰入金対総収益比率	9.4		11.0	12.3
実質収益対経常費用比率	92.0		91.9	89.2

備考：「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,723,160
1 固定資産	9,138,032
(1) 有形固定資産	8,647,034
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	490,998
2 流動資産	3,585,128
(1) 現金及び預金	2,533,501
(2) 未収金及び未収収益	1,010,549
(3) 貸倒引当金()	2,185
(4) 貯蔵品	15,271
3 繰延資産	-
負債合計	10,747,671
1 固定負債	9,120,473
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,120,473
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	918,989
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	539,879
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	170,625
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	188,690
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	708,209
(1) 長期前受金	999,038
(2) 長期前受金収益化累計額()	290,829
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,975,489
1 資本金	2,919,277
2 剰余金	-943,788
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-943,788
負債・資本合計	12,723,160
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	526,960	532,037
資本勘定繰入	205,988	207,081
計	732,948	739,118

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	22.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)		都道府県名	
		島根県	
市町村・組合名	奥出雲町		
病院名	町立奥出雲病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	9,451 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	11	指定病院の状況	救 へ 輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	51	68.7	72.5	82.4
療養	47	85.0	74.4	96.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	76.5	73.5	88.0
平均在院日数(一般病床のみ)		16.1	16.9	16.9

設立団体の状況		
人口(人)	11,849	
決算規模(千円)	15,187,698	
標準財政規模(千円)	7,554,330	
財政力指数	0.18	
経常収支比率(%)	88.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.9
	将来負担比率(%)	145.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,478,113			
1 経常収益	2,478,113			
(1) 医業収益	1,921,546			
(うち修正医業収益)	1,818,908			
入院収益	1,081,824			
外来収益	362,239			
診療収入計	1,444,063			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	477,483			
(うち他会計負担金)	102,638			
(2) 医業外収益	556,567			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	391,865			
(うち長期前受金戻入)	158,468			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,213,087			
2 経常費用	2,213,087			
(1) 医業費用	2,121,346			
職員給与費	1,287,774	67.0	59.4	76.5
材料費	260,199	13.5	26.1	14.9
(うち薬品費)	108,102	5.6	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	123,449	6.4	11.8	6.4
減価償却費	184,763	9.6	8.7	11.5
経費	380,642	19.8	22.1	32.6
(うち委託料)	168,492	8.8	11.7	14.8
研究研修費	5,384			
資産減耗費	2,584			
(2) 医業外費用	91,741			
(うち支払利息)	31,786	1.7	1.0	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	265,026			
純損益	265,026			
累積欠損金	999,793			
経常収支比率	112.0		103.3	101.5
医業収支比率	90.6		85.5	73.2
修正医業収支比率	85.7		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	20.0		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	25.7		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	20.0		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	89.6		91.9	78.8

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,718,139
1 固定資産	2,249,679
(1) 有形固定資産	2,237,743
(2) 無形固定資産	485
(3) 投資その他の資産	11,451
2 流動資産	468,460
(1) 現金及び預金	77,816
(2) 未収金及び未収収益	364,506
(3) 貸倒引当金()	35
(4) 貯蔵品	25,373
3 繰延資産	-
負債合計	2,896,916
1 固定負債	1,720,944
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,535,253
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	185,691
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	463,687
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	336,330
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	57,351
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	68,650
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	712,285
(1) 長期前受金	1,842,349
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,130,064
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-178,777
1 資本金	814,330
2 剰余金	-993,107
(1) 資本剰余金	6,660
(2) 利益剰余金	-999,767
負債・資本合計	2,718,139
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	178,777
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	494,503	494,503
資本勘定繰入	209,623	209,623
計	704,126	704,126

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				島根県	
市町村・組合名	飯南町				
病院名	飯南町立飯南病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,595 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	救 へ 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	48	62.4	60.0	65.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	62.4	60.0	65.1
平均在院日数(一般病床のみ)		18.6	16.8	14.0

設立団体の状況		
人口(人)	4,577	
決算規模(千円)	8,303,930	
標準財政規模(千円)	4,391,970	
財政力指数	0.13	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.3
	将来負担比率(%)	44.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,083,151			
1 経常収益	1,082,325			
(1) 医業収益	790,114			
(うち修正医業収益)	736,517			
入院収益	324,205			
外来収益	330,229			
診療収入計	654,434			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	135,680			
(うち他会計負担金)	53,597			
(2) 医業外収益	292,211			
(うち国・都道府県補助金)	25,448			
(うち他会計補助・負担金)	240,629			
(うち長期前受金戻入)	16,177			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	826			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,086,217			
2 経常費用	1,086,217			
(1) 医業費用	1,048,502			
職員給与費	561,457	71.1	59.4	87.7
材料費	93,278	11.8	26.1	13.6
(うち薬品費)	32,005	4.1	14.0	7.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	61,273	7.8	11.8	5.9
減価償却費	101,383	12.8	8.7	12.7
経費	291,226	36.9	22.1	45.1
(うち委託料)	134,529	17.0	11.7	21.3
研究研修費	1,158			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	37,715			
(うち支払利息)	9,211	1.2	1.0	1.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常	-3,892			
純	-3,066			
累積欠損金	726,645			
経常収支比率	99.6		103.3	101.7
医業収支比率	75.4		85.5	62.5
修正医業収支比率	70.2		82.8	57.3
他会計繰入金対経常収益比率	27.2		11.1	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	37.2		14.1	57.9
他会計繰入金対総収益比率	27.2		11.0	33.5
実質収益対経常費用比率	72.6		91.9	67.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,334,401
1 固定資産	1,607,843
(1) 有形固定資産	1,607,734
(2) 無形固定資産	109
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	726,558
(1) 現金及び預金	588,265
(2) 未収金及び未収収益	131,859
(3) 貸倒引当金()	225
(4) 貯蔵品	6,659
3 繰延資産	-
負債合計	1,022,676
1 固定負債	649,594
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	649,594
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	197,409
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	124,226
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	30,670
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	42,513
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	175,673
(1) 長期前受金	430,456
(2) 長期前受金収益化累計額()	254,783
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,311,725
1 資本金	2,015,735
2 剰余金	-704,010
(1) 資本剰余金	22,635
(2) 利益剰余金	-726,645
負債・資本合計	2,334,401
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	311,464	294,226
資本勘定繰入	73,327	79,191
計	384,791	373,417

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	92.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)			都道府県名
			島根県
市町村・組合名	津和野町		
病院名	津和野共存病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,447 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	10	指定病院の状況	へ
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(代行制)
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	49	81.6	82.0	77.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	49	81.6	82.0	77.8
平均在院日数(一般病床のみ)		24.6	14.4	14.5

設立団体の状況	
人口(人)	6,875
決算規模(千円)	10,169,969
標準財政規模(千円)	4,933,481
財政力指数	0.16
経常収支比率(%)	87.0
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)
	- - 10.2 87.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	838,618			
1 経常収益	825,788			
(1) 医業収益	665,761			
(うち修正医業収益)	665,761			
入院収益	472,158			
外来収益	144,798			
診療収入計	616,956			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	48,805			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	160,027			
(うち国・都道府県補助金)	24,143			
(うち他会計補助・負担金)	119,252			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	12,830			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	786,798			
2 経常費用	784,958			
(1) 医業費用	779,827			
職員給与費	21,318	3.2	59.4	87.7
材料費	-	-	26.1	13.6
(うち薬品費)	-	-	14.0	7.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	5.9
減価償却費	28,857	4.3	8.7	12.7
経費	729,652	109.6	22.1	45.1
(うち委託料)	729,263	109.5	11.7	21.3
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	5,131			
(うち支払利息)	5,131	0.8	1.0	1.0
(3) 特別損失	1,840			
損益	40,830			
純損益	51,820			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.2		103.3	101.7
医業収支比率	85.4		85.5	62.5
修正医業収支比率	85.4		82.8	57.3
他会計繰入金対経常収益比率	14.4		11.1	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	17.9		14.1	57.9
他会計繰入金対総収益比率	14.2		11.0	33.5
実質収益対経常費用比率	90.0		91.9	67.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	833,782
1 固定資産	421,134
(1) 有形固定資産	421,134
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	412,648
(1) 現金及び預金	298,905
(2) 未収金及び未収収益	113,743
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	350,950
1 固定負債	288,200
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	288,200
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	59,011
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	37,626
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,039
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	19,346
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,739
(1) 長期前受金	74,771
(2) 長期前受金収益化累計額()	71,032
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	482,832
1 資本金	-
2 剰余金	482,832
(1) 資本剰余金	351,275
(2) 利益剰余金	131,557
負債・資本合計	833,782
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	119,252	119,252
資本勘定繰入	19,489	19,489
計	138,741	138,741

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				島根県	
市町村・組合名	邑智郡公立病院組合				
病院名	公立邑智病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	8,543 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	救臨へ輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	98	89.8	85.8	73.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	89.8	85.8	73.6
平均在院日数(一般病床のみ)		21.9	19.9	16.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,217,159			
1 経常収益	2,217,159			
(1) 医業収益	1,807,315			
(うち修正医業収益)	1,715,212			
入院収益	1,082,295			
外来収益	457,009			
診療収入計	1,539,304			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	268,011			
(うち他会計負担金)	92,103			
(2) 医業外収益	409,844			
(うち国・都道府県補助金)	58,442			
(うち他会計補助・負担金)	253,885			
(うち長期前受金戻入)	85,094			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,979,220			
2 経常費用	1,979,175			
(1) 医業費用	1,922,255			
職員給与費	1,183,741	65.5	59.4	76.5
材料費	240,145	13.3	26.1	14.9
(うち薬品費)	92,793	5.1	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	117,149	6.5	11.8	6.4
減価償却費	141,892	7.9	8.7	11.5
経費	344,877	19.1	22.1	32.6
(うち委託料)	113,174	6.3	11.7	14.8
研究研修費	7,435			
資産減耗費	4,165			
(2) 医業外費用	56,920			
(うち支払利息)	8,712	0.5	1.0	1.3
(3) 特別損失	45			
損益	237,984			
純損益	237,939			
累積欠損金	-			
経常収支比率	112.0		103.3	101.5
医業収支比率	94.0		85.5	73.2
修正医業収支比率	89.2		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	15.6		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	19.1		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	15.6		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	94.5		91.9	78.8

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,402,857
1 固定資産	1,537,347
(1) 有形固定資産	1,469,786
(2) 無形固定資産	5,231
(3) 投資その他の資産	62,330
2 流動資産	2,865,510
(1) 現金及び預金	2,475,364
(2) 未収金及び未収収益	366,492
(3) 貸倒引当金()	1,229
(4) 貯蔵品	24,883
3 繰延資産	-
負債合計	1,396,911
1 固定負債	403,311
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	362,881
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	40,430
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	415,157
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	174,293
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	89,540
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	150,269
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	578,443
(1) 長期前受金	1,350,257
(2) 長期前受金収益化累計額()	771,814
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,005,946
1 資本金	1,435,281
2 剰余金	1,570,665
(1) 資本金剰余金	39,757
(2) 利益剰余金	1,530,908
負債・資本合計	4,402,857
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	345,988	345,988
資本勘定繰入	118,481	118,481
計	464,469	464,469

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたもの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				島根県	
市町村・組合名		隠岐広域連合(事業会計分)			
病院名		隠岐病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	10,096 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	17	指定病院の状況	救感へ災輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	91	63.2	64.1	64.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	22	63.5	70.4	74.2
感染症	2	-	-	-
計	115	62.1	64.2	65.1
平均在院日数(一般病床のみ)		9.8	8.1	9.9

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,730,978			
1 経常収益	3,730,978			
(1) 医業収益	2,312,656			
(うち修正医業収益)	2,235,199			
入院収益	1,038,235			
外来収益	1,095,468			
診療収入計	2,133,703			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	178,953			
(うち他会計負担金)	77,457			
(2) 医業外収益	1,418,322			
(うち国・都道府県補助金)	524,647			
(うち他会計補助・負担金)	724,643			
(うち長期前受金戻入)	157,379			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,729,431			
2 経常費用	3,453,584			
(1) 医業費用	3,272,539			
職員給与費	1,886,637	81.6	59.4	67.0
材料費	495,731	21.4	26.1	18.2
(うち薬品費)	247,959	10.7	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	220,875	9.6	11.8	9.4
減価償却費	165,297	7.1	8.7	10.2
経費	702,646	30.4	22.1	28.8
(うち委託料)	343,747	14.9	11.7	13.2
研究研修費	7,848			
資産減耗費	14,380			
(2) 医業外費用	181,045			
(うち支払利息)	14,559	0.6	1.0	1.1
(3) 特別損失	275,847			
経常損益	277,394			
純損益	1,547			
累積欠損金	4,051,988			
経常収支比率	108.0		103.3	104.5
医業収支比率	70.7		85.5	80.1
修正医業収支比率	68.3		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	21.5		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	34.7		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	21.5		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	84.8		91.9	88.8

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,455,932
1 固定資産	4,094,232
(1) 有形固定資産	3,767,541
(2) 無形固定資産	1,063
(3) 投資その他の資産	325,628
2 流動資産	1,361,700
(1) 現金及び預金	520,319
(2) 未収金及び未収収益	754,979
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	84,903
3 繰延資産	-
負債合計	2,638,964
1 固定負債	1,663,382
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,397,082
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	266,300
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	394,571
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	155,866
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	220,523
(8) 未払金及び未払費用	220,523
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	581,011
(1) 長期前受金	581,011
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,816,968
1 資本金	5,832,216
2 剰余金	-3,015,248
(1) 資本剰余金	1,500,780
(2) 利益剰余金	-4,516,028
負債・資本合計	5,455,932
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	691,395	802,100
資本勘定繰入	147,478	165,823
計	838,873	967,923

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	154.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)			都道府県名
			島根県
市町村・組合名	隠岐広域連合(事業会計分)		
病院名	隠岐島前病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,468 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	8	指定病院の状況	救へ輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	20	74.7	85.3	86.4
療養	24	62.7	68.6	75.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	68.1	76.2	80.4
平均在院日数(一般病床のみ)		15.5	21.4	19.1

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	906,024			
1 経常収益	906,024			
(1) 医業収益	618,455			
(うち修正医業収益)	580,680			
入院収益	281,260			
外来収益	259,880			
診療収入計	541,140			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	77,315			
(うち他会計負担金)	37,775			
(2) 医業外収益	287,569			
(うち国・都道府県補助金)	8,811			
(うち他会計補助・負担金)	224,494			
(うち長期前受金戻入)	36,158			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	992,815			
2 経常費用	944,842			
(1) 医業費用	899,866			
職員給与費	-	-	59.4	87.7
材料費	176,813	28.6	26.1	13.6
(うち薬品費)	109,648	17.7	14.0	7.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	56,400	9.1	11.8	5.9
減価償却費	82,018	13.3	8.7	12.7
経費	639,632	103.4	22.1	45.1
(うち委託料)	68,909	11.1	11.7	21.3
研究研修費	921			
資産減耗費	482			
(2) 医業外費用	44,976			
(うち支払利息)	5,344	0.9	1.0	1.0
(3) 特別損失	47,973			
損益	-38,818			
純損益	-86,791			
累積欠損金	466,140			
経常収支比率	95.9		103.3	101.7
医業収支比率	68.7		85.5	62.5
修正医業収支比率	64.5		82.8	57.3
他会計繰入金対経常収益比率	28.9		11.1	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	42.4		14.1	57.9
他会計繰入金対総収益比率	28.9		11.0	33.5
実質収益対経常費用比率	68.1		91.9	67.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,455,932
1 固定資産	4,094,232
(1) 有形固定資産	3,767,541
(2) 無形固定資産	1,063
(3) 投資その他の資産	325,628
2 流動資産	1,361,700
(1) 現金及び預金	520,319
(2) 未収金及び未収収益	754,979
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	84,903
3 繰延資産	-
負債合計	2,638,964
1 固定負債	1,663,382
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,397,082
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	266,300
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	394,571
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	155,866
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	220,523
(8) 未払金及び未払費用	220,523
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	581,011
(1) 長期前受金	581,011
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,816,968
1 資本金	5,832,216
2 剰余金	-3,015,248
(1) 資本金剰余金	1,500,780
(2) 利益剰余金	-4,516,028
負債・資本合計	5,455,932
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	257,790	262,269
資本勘定繰入	102,974	103,640
計	360,764	365,909

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	154.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。